

ヒートアイランド対策技術（建築物外皮による空調負荷低減等技術）
ワーキンググループ技術分野の進捗状況及び来年度の方針について

1. 平成20年度の事業報告

(1) ワーキンググループ（WG）開催経緯等

20年 7月2日	第1回WG開催 (ヒートアイランド対策技術実証試験要領(第1版)の見直しについて、実証機関の公募について)
9月7日	第2回WG開催 (実証機関の選定について、高反射塗料の実証試験要領の概要について)
21年 3月 4日	拡大WG・第3回WG開催 (事業や対象技術への要望・意見について、実証試験結果について、実証試験要領の変更点について)

(WG検討員名簿は別紙1参照)

(2) 実証試験状況等

実証運営機関：財団法人建材試験センター

○ 実証機関の公募を行い、下記3機関を今年度の実証機関として選定した。

実証機関：財団法人建材試験センター

実証対象技術：29技術（別紙2参照）

実証機関：大阪府

中核となる機関名：大阪府環境農林水産総合研究所
実証対象技術：8技術（別紙2参照）

実証機関：財団法人日本塗料検査協会

実証対象技術：40技術（別紙2参照）

2. 来年度の方針

〔課題〕

実証件数は今年度 77 件となっており、実証事業としては一定の効果を挙げていると考えられる。今後は、どの技術がどのような性能を持つかなどよりユーザーが求める情報を発信していきたい。

〔改善策〕

以下の 2 つの改善策を順次実施していく予定。

①分野の拡大

②実証結果の表示の工夫（優れた技術を優れた技術だと分かるように表示）

※来年度から実施を行っていく予定

<今後の予定>

○実証運営機関の選定（4 月上旬）

○実証機関の公募（5 月）

平成20年度 環境技術実証事業検討会

ヒートアイランド対策技術分野(建築物外皮による空調負荷低減等技術)

ワーキンググループ 検討員名簿

(敬称略)

◎佐土原 聡 横浜国立大学大学院 環境情報研究院 教授

足永 靖信 独立行政法人 建築研究所 環境研究グループ上席研究員

武田 仁 東京理科大学 理工学部建築学科 教授

近藤 靖史 武蔵工業大学 工学部建築学科 教授

森川 泰成 大成建設株式会社 建築技術開発部 部長

笠松 正広 大阪府 環境農林水産部 みどり・都市環境室地球環境課 課長

◎:座長